

菊池基署発 0409 第 1 号
令和 7 年 4 月 9 日

医療業・社会福祉施設を営む事業主 各位

菊池労働基準監督署長



各事業場から提出を受けた「再発防止対策」の水平展開について（要請）

日頃より労働災害防止対策に向けた各種取組に、御理解と御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、当署管内における令和 6 年の労働災害発生件数は 482 件であり、平成 30 年に 400 件を超えて以降、増加に歯止めがかからない状況です。

特に医療業・社会福祉施設における労働災害は、84 件であり、そのうち転倒や腰痛といった作業行動を起因する「行動災害」が約 72%を占めております。

労働災害が発生した事業場に対して、「同種災害・類似災害再発防止対策書」の作成をお願いすることがございますが、その内容を各事業場において共有することが行動災害を中心として労災防止の取組みに有効であると考えました。

よって、下記のとおりとりまとめ、各事業場において必要な取組に活用いただきますようお願い申し上げます。

なお、御不明な点がございましたら、担当部署あて御連絡ください。

記

1. 「同種災害・類似災害再発防止対策書」取りまとめ結果（別紙 1）

各事業場から御提出いただいた行動災害に係る「同種災害・類似災害再発防止対策書」の内容を 4M 分析手法に基づいて整理した結果を示します。

2. 一人 K Y カード・掲示物及び導入フロー（別紙 2-1～3）

発生した災害を K Y（危険予知）活動の題材にした事業場がある一方で、その手法がわからないと回答した事業場も一定数あることから、まずは「一人でも行うことができる K Y 活動」の導入を目指して、導入フロー、K Y カード、掲示物を作成しました。

別紙 2-1 のとおり、熊本労働局 HP にも掲載しておりますので、ぜひ御活用ください。

3. 担当部署

菊池労働基準監督署 第 2 方面 TEL：0968-28-2668

以上

各事業場の再発防止対策取りまとめ結果

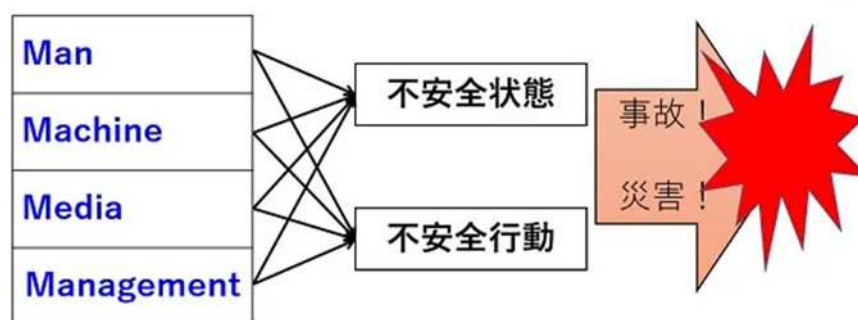
0. はじめに

労働災害が発生した場合、同種災害防止及び再発防止を図ることが重要である。各事業場から提出を受けた「同種災害・類似災害再発防止対策書」から、その検討方法のベースロードを模索した。

1. 4 M分析とは

4つの要素を分析・改善していくことで、課題発見や問題解決を図る手法で、イメージは図のとおり。

4 Mによる災害分析



(図) 4 M分析のイメージ

1. Man (人的要因)

心理的要因；場面行動（他の事柄に気付かず、前後に見境もないまま行動する）、忘却（忘れ）、考え事、（家族問題、借金等）、無意識行動、危険感覚のずれ、省略行為、憶測判断、ヒューマンエラー

生理的要因；疲労、睡眠不足、アルコール、疾病、加齢

職場的要因；人間関係、リーダーシップ、チームワーク、コミュニケーション

2. Machine (機械要因)

機械設備の設計上の欠陥、危険防護不良、人間工学的配慮不足、標準化不足、点検整備不良

3. Media (環境要因、Man と Machine をつなぐ媒体)

作業情報不適切、作業動作の欠陥、作業方法不適切、作業空間不良、作業環境不良

4. Management (管理要因)

管理組織の欠陥、規程・マニュアル不備、教育訓練不足、部下に対する監督・指導不足、適正配置不十分、健康管理不足

2. 各事業場の「同種災害・類似災害再発防止対策書」

転倒災害や腰痛等災害といったいわゆる「行動災害」に対する再発防止対策を検討するにあたって、事業場での分析内容を4 M分析手法を用いてまとめ

ると大まかに次のとおり。

なお、どの事業場も単に労働者の不注意と結論付けることなく様々な検討が図られていた。

1 . Man (人的要因)

- バタバタしている中で気が急いていた (心理的要因)
- ながら作業 (携帯電話で通話しながら) であった (心理的要因)

2 . Machine (機械要因)

- 履物の不備 (危険防護・点検不良)
- 床面の不備 (危険防護・点検不良)

3 . Media (環境要因、Man と Machine をつなぐ媒体)

- 時間帯が夜間で視界不良であった (作業空間不良)
- 荷物を持った状態で足元が見えなかった (作業方法不適切)

4 . Management (管理要因)

- イベント等での作業分担等の不足 (管理組織の欠陥)
- タイトな業務スケジュール編成 (適正配置不十分)

3 . 各事業場における対策の内容

分析の結果、取られた同種災害及び再発防止対策は次のとおり。

1 . Man (人的要因)

- 人員体制の整備・確保
 - 業務と時間割を明確にする
 - 体力づくり、転倒リスクチェック票の活用
- } 心のゆとりをいかに持たせるか

2 . Machine (機械要因)

- 不安定なすのこの撤去
 - 安全靴の導入
- } 必要な用具の導入 / 安全な環境づくり

3 . Media (環境要因、Man と Machine をつなぐ媒体)

- 床掃除時間の確保
 - 送迎場所の段差や障害物の事前確認
- } 必要な用具の導入 / 安全な環境づくり

4 . Management (管理要因)

- 安全衛生委員会での協議及びその内容の周知 (ノートの回覧、掲示)
- 互いに声掛けを行い、コミュニケーションをとって業務遂行
- エイジフレンドリーガイドラインの取組み

4 . まとめ

各事業場から提出を受けた「同種災害・類似災害再発防止対策書」では、多様な検討がなされていた。

『4 M分析』の各項目をフォーマットにして検討すると効果的な対策を検討することが可能である。ぜひ、この手法を取り入れられたい。

1 人 K Y 導入フロー

1 . K Y の準備

○ 別紙 2 - 2 「一人 K Y カード」の作成と配布

○ 別紙 2 - 3 「一人 K Y 確認票」の掲示

～一人 K Y カード・掲示物の入手方法～

インターネット検索エンジンで「熊本労働局」を検索する。以下、次のとおりリンクをクリックしていく。(詳細は 3 ページへ)

熊本労働局 H P

> ニュース・トピックス

> 労働基準監督署からのお知らせ

> 「医療業・社会福祉施設を営む事業主の皆様へ(菊池労働基準監督署)」

2 . カード又は確認票を使って危険を見つける

○ 各自 K Y カード又は確認票を読みながら自身と周囲を確認

○ 自分が今日行う作業を思い浮かべて

・危険なところ、危険な作業のポイントを考える

・それに対してどうするか決める

3 . 危険と対策を指差し呼称

危険なところ、危険な作業のポイントに指差し呼称

○ どうするかを考えて、確認できたら、「ヨシ！」と唱えながら、対象を指さす。

適宜、厚紙印刷やラミネートをいただくと便利かもしれません。

K Yの姿勢イメージ

① 対象を見る



- ・呼称項目「〇〇」と唱えながら
- ・右腕を伸ばし
- ・人差し指で対象を指差し
- ・対象をしっかり見る

② 指を差し



③ 耳元へ



- ・右手を耳元まで
振り上げながら
- ・本当に良いかを
考え確かめる

④ 振り下ろす



- ・確認できたら
- ・「ヨシ！」と唱えながら
- ・確認対象に向かって
振り下ろす

～ インターネット検索方法 ～

検索エンジンで「熊本労働局」

検索

熊本労働局ホームページ

「ニュース＆トピックス」をクリック



目的や内容で探す

最低賃金
952円/時間

「労働基準監督署からののお知らせ」をクリック



「医療業・社会福祉施設を営む事業主の皆様へ（菊池労働基準監督署）」をクリック

KYカード / 掲示物をダウンロードして入手してください。

一人ＫＹの進め方	一人ＫＹの進め方	一人ＫＹの進め方	一人ＫＹの進め方	一人ＫＹの進め方
１Ｒ 現状把握 １項目ずつ読み上げながら周囲を確認！！ ２Ｒ危険ポイント 読み上げたポイントがあれば指差し確認！！ ３Ｒ対策樹立 どうすればいいかを考える！！ ４Ｒ行動目標 どうするのかを決める！！ 指差し呼称「ヨシ！」	１Ｒ 現状把握 １項目ずつ読み上げながら周囲を確認！！ ２Ｒ危険ポイント 読み上げたポイントがあれば指差し確認！！ ３Ｒ対策樹立 どうすればいいかを考える！！ ４Ｒ行動目標 どうするのかを決める！！ 指差し呼称「ヨシ！」	１Ｒ 現状把握 １項目ずつ読み上げながら周囲を確認！！ ２Ｒ危険ポイント 読み上げたポイントがあれば指差し確認！！ ３Ｒ対策樹立 どうすればいいかを考える！！ ４Ｒ行動目標 どうするのかを決める！！ 指差し呼称「ヨシ！」	１Ｒ 現状把握 １項目ずつ読み上げながら周囲を確認！！ ２Ｒ危険ポイント 読み上げたポイントがあれば指差し確認！！ ３Ｒ対策樹立 どうすればいいかを考える！！ ４Ｒ行動目標 どうするのかを決める！！ 指差し呼称「ヨシ！」	１Ｒ 現状把握 １項目ずつ読み上げながら周囲を確認！！ ２Ｒ危険ポイント 読み上げたポイントがあれば指差し確認！！ ３Ｒ対策樹立 どうすればいいかを考える！！ ４Ｒ行動目標 どうするのかを決める！！ 指差し呼称「ヨシ！」

一人KY確認表

～困った時ほど慌てずに～

- 1 . 散らかっていないか
... 「ヨシ！」
- 2 . 濡れていないか
... 「ヨシ！」
- 3 . 段差は見えているか
... 「ヨシ！」
- 4 . 履物はきちんと履いているか
... 「ヨシ！」
- 5 . ポケットに手を入れていないか
... 「ヨシ！」
- 6 . (階段)手すりは持ったか
... 「ヨシ！」
- 7 . (照度)見えているか
... 「ヨシ！」